

おおふき

大保木公民館だより

〒793-0214 西条市中奥1号45番地
電話 (0897) 59-0226 F A X (0897) 59-0138
eメール ofuki-k@saijo-city.jp
公民館だよりは西条市ホームページでご覧になれます。

5月号

令和7年5月1日
No 393

大保木校区の人口〈前月比〉					
人口	1	2	3	(-1)	
男	5	5	(-1)		
女	6	8	(±0)		
世帯数	7	2	(-1)		
令和7年3月31日 現在					

柳谷の桜が
見事でした♥



来年も楽しみに
しています。

かかしサークルよりお知らせ
令和6年度をもちまして、かかしサークルが終了に伴い、かかしさん用の衣類の寄付の受付を終了いたします。長年に渡り、ご協力ありがとうございました。

自治会視察研修のお知らせ

日 時／6月10日(火)
行 先／バイオマス資源化センターみとよ(香川県)
申込み／6月3日(火)までに公民館へ連絡ください。
集合場所／(元)武丈の湯駐車場
参加費／3,000円
※詳しくは6月号でお知らせします。

終活サロン

内容／毎月終活に関する各分野の専門家(尊厳死協会・相続診断士・医師等)による講座を受け、年間を通してエンディングノートを仕上げます。
開催期間／令和7年5月8日～令和8年3月8日 毎月1回(計11回開催)
日時／毎月8日 10:00～11:30
場所／SAIJO BASE 定員／20名
参加費／毎回500円
主催／NPO法人エンディング支援センターえひめ
参加申込連絡先 090-1174-9637(黒川)

5月行事予定表

日	月	火	水	木	金	土
カワセミ号(移動図書館) 5月10日・24日・(土) 大保木公民館 10:10～10:30				1 囲碁ボール	2 お節句会	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10 カワセミ号
11	12 わかばサロン	13	14 かずら細工	15 ミニスポーツ大会 9:30～	16	17 土曜教育
18	19	20	21	22	23 リメイク	24 カワセミ号
25	26 わかばサロン	27	28 かずら細工	29	30	31

横峰寺でお節句会

しゃくなげの中でお節句会

日 時／5月2日(金) 9:00～
集合場所／京屋駐車場(バスに乗ります)
申込み／4月30日(水)までに公民館へ連絡ください。
持参物／弁当・飲み物・バス代1,800円

第1回ミニスポーツ大会

囲碁ボール&輪投げ

日 時／5月15日(木) 9:30～
場 所／大保木公民館 講堂
申込み／5月8日(木)までに公民館へ連絡ください。
*動きやすい服装でお越しください。
囲碁ボール会員だけでなく多くの方の参加をお待ちしております。

土曜教育「旧大保木古道を訪ねて」

日 時／5月17日(土) 10:00～
集合場所／極楽寺 駐車場 対象者／高校生
講 師／平川 絢也氏(株式会社 石鎚循環堂)
田村 裕太郎氏(石鎚ふれあいの里) 神野 顕彰氏(極楽寺)

日赤募金のお知らせ

5月は「赤十字会員増強運動月間」です。日本赤十字社は、人々の命と健康を守るために災害救護活動、国際活動、医療事業、血液事業、社会福祉事業など幅広い活動を展開しています。この活動を支えているのは皆さんの協力による募金(会費+活動資金)です。今後とも、会費の趣旨をご理解いただき、社会福祉協議会の活動に対し、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

第33回大保木会 4月20日(日)



久々の再会に、懐かしい友と楽しい時間が過ごせました。
大保木の獅子舞も歓迎しています☆



かずら細工教室～小松温芳図書館～ 3/23 (日)

大保木産のかずらを使って鍋敷きを作る教室を行いました。サークル生4名が講師となり、たくさんの方に参加頂きました。かずらの太さや色もそれぞれ違い、自分だけのオリジナル作品が完成しました。



公民館周辺の清掃活動 4/9 (水)

大保木会に向けて公民館の清掃活動を行いました。公民館周辺の草刈りや花壇のお手入れが出来ました。大保木会で久々に郷里に帰って来られる方達を気持ち良くお迎えすることが出来ますね。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございます。



令和7年度自治会活動スタート

各自治会役員は下記の通りです。今年度も宜しくお願いいたします。(敬称略)

- 連合自治会長 神野顕彰 副会長 伊藤則雄
- 会 計 田村裕太郎 監 査 桑名義史 神野顕誠
- 単位自治会長

大保木	神野顕誠	中 奥	桑名義史
兎之山	伊藤則雄	西之川	伊 藤 静
上ノ原	伊藤國子	浦 山	伊藤久一

- 民生児童委員大保木支部長：神野きよ子
- 社会福祉協議会支部長：神野顕誠
- スポーツ推進員：伊藤道夫・工藤瑞江

義民さん遺跡ウォーキング ～高橋平左衛門さんのお墓を訪ねる～ 3/27 (木)

極楽寺の下から13仏御本尊を見ながら上にある治平堂まで歩きました。神野顕誠氏からお話を聞き、その後平左衛門さんのお墓まで約20分のウォーキング。平左衛門さんのお墓では草引きや清掃活動を行いました。



義の人 大保木長老 伊藤美茅翁を追憶す

令和7年3月19日、99歳にて世を移し替えた美茅翁の人生は旧大保木小学校（現大保木集会所）の百年桜と共にあった。10数年前まで西条市長・建設部長さん達を招く大保木集会所恒例の花見会は主催する大保木自治会長として肅々と動く翁の姿があった。翁が生まれた昭和2年は関東大震災、昭和恐慌の経済不況で国民生活は貧しさを極め、国家主義のもと軍部が権力を握り、軍備の増強と強兵が国際的孤立を深め、第二次大戦へと歩み出す。ラジオ放送が始まったのもこの頃であり、翁の成長期は私どもの想像を超える貧苦と激動の中、昭和20年の敗戦間際に徴兵され人間魚雷回天に乗る特攻隊の訓練談は深く心に残る。現在は黒瀬湖が眼下に見渡せる大保木峯地区の伊藤家7人兄弟姉妹の次男坊、大家族ゆえになおさらであったろう。翁の勤勉実直、温厚、不斷の努力と変わらぬ生活態度はこの時代に養われたものだろう。今、盛んに問われている持続可能社会のお手本となる暮らしぶりの生涯でもあった。

翁の真骨頂は大保木・峯線の市道14号線道路延長工事である。従来この道路は住民の悲願であり峰地区より上土居銀納義民、平左衛門墓所へ至る延長工事でも工事直前で地権者の反対にて中断。その後も翁はほぼ毎日のごとく市建設部に陳情嘆願を繰り返しつつ、地権者の同意と進路変更等々苦難の中、昭和55年（1980年）翁53歳の春、大保木小学校での花見会席上にて桑原新市長に嘆願の結果「ヨシッ！！やろう！！」の一言で着工へと道筋が開く。今も平左衛門さん墓所へと市道延長工事は続く。又、平成16年秋の台風19号被害は2名の死者と地域存亡の大被害となり、その後の危機管理指導と被害調査にて親交のあった京都大学水野先生の引率にて、翁80歳を過ぎて同行した大保木ベトナム訪問の旅では懸命に歩む後ろ姿と笑顔は一同の感動を誘う。常に物静かで黙々と仕事をこなしつつ迎えた晩年、庭先の陽だまりで椅子に腰かけぼんやりと虚空を見つめる翁の眼差しは、大保木の未来それとも人間のありようか。義の人 美茅翁の想いを聴きたい。



哀悼合掌九拝

令和7年4月 桜散り葉桜の時季、
大保木地区連合自治会長
神野 顕彰 記

よもぎ摘み 4/4 (金) ～円山公園～

今年のよもぎは少し短めでしたが、いい香りのよもぎが採れました。桜が満開の中良い気候でのよもぎ摘みでした。

